

Canon Satera LBP6330/LBP6340

かんたん設置ガイド

プリンターの設置を安全に行なうための注意事項は、裏面の「安全にお使いいただくために」に記載されています。P.8 設置を始める前によくお読みください。

最初にお読みください。
ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

<Macintoshをお使いのお客様へ>
本書では、Windowsに例して説明しています。Macintosh用のプリンタードライバーやユーティリティの使いかたについては、「オンラインマニュアル」(HTMLマニュアル)を参照してください。また、プリンターの取り扱いやメンテナンス方法の詳細などについては、「eマニュアル」(HTMLマニュアル)を参照してください。

「オンラインマニュアル」の表示方法
付属のCD-ROMの「CAPT」フォルダに収録されている「[GUIDE-CAPT]」フォルダに収録されている「[index.html]」をダブルクリックします。

「eマニュアル」の表示方法
付属のCD-ROMの「Manuals」フォルダに収録されている「index.html」をダブルクリックします。

Step 1 設置準備

同梱品がそろっているか確認する

不足しているものや破損しているものがあつたときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。

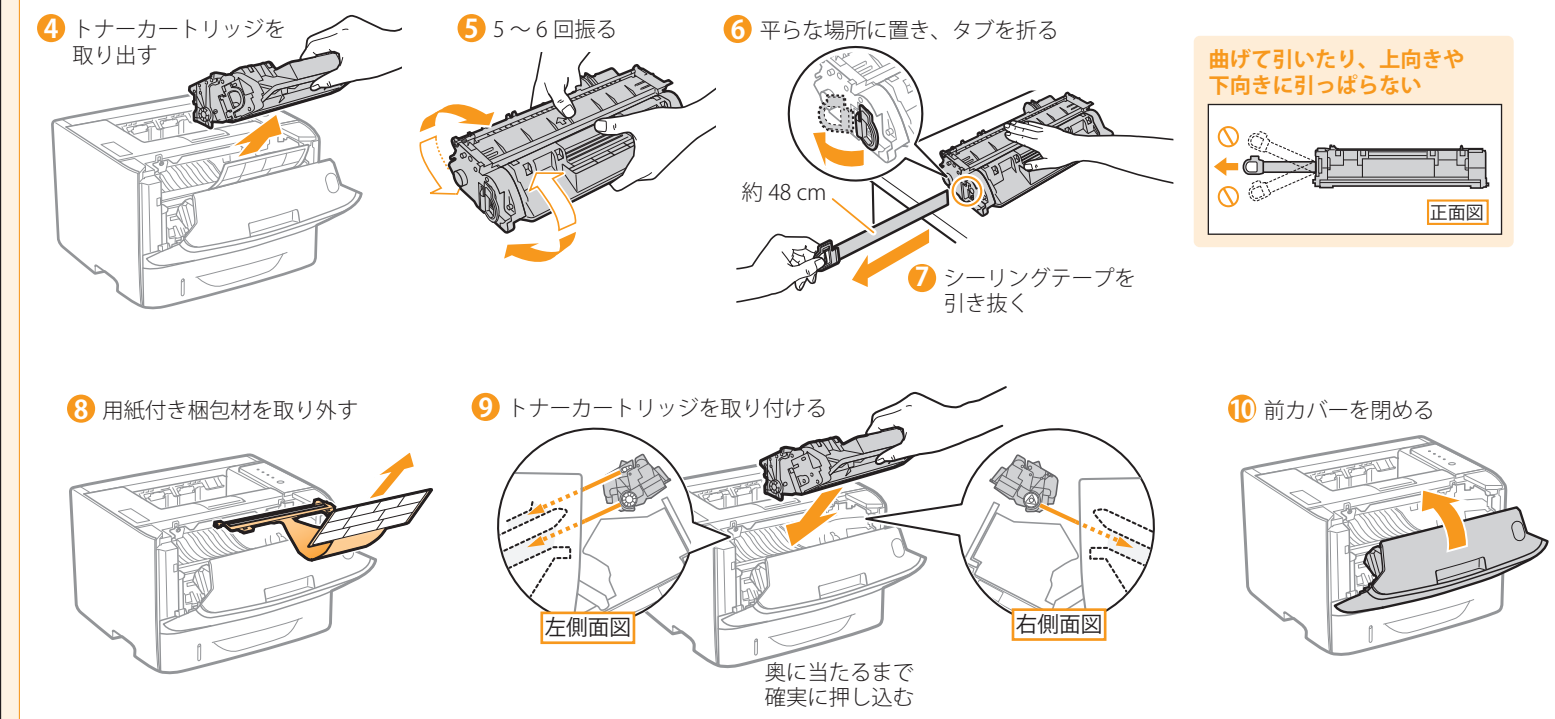
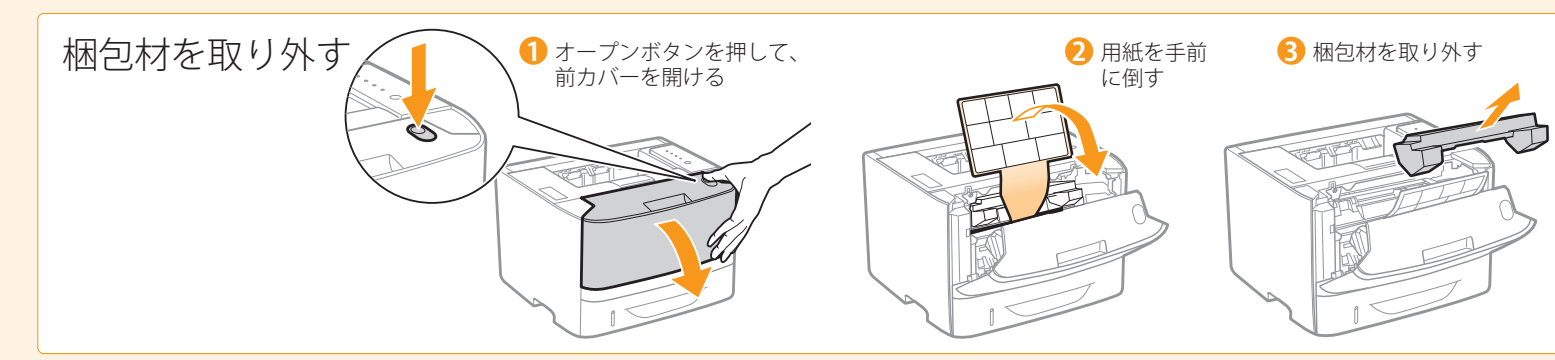
- **プリンター**
次のものが取り付けられています。
● 給紙カセット
● トナーカートリッジ
 - **電源コード**
 - **保証登録のお願い**
 - **CD-ROM「User Software」**
次のものが取られています。
● プリンタードライバー
● NetSpot Device Installer
● FontGallery
● eマニュアル
● Macintosh用オンラインマニュアル
 - **ポケットガイド**
 - **かんたん設置ガイド(本書)**
- LANケーブルやUSBケーブルは付属していません。USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。

設置場所を決める

- 温度/湿度条件**
- ・ 温度範囲：10～30℃
 - ・ 湿度範囲：20～80%RH (相対湿度・結露しないこと)
- 電源条件**
- ・ AC100V ± 10%、15A以上
 - ・ 50/60Hz ± 2Hz
- 設置条件**
- ・ 十分なスペースが確保できる場所
 - ・ 風通しがよい場所
 - ・ 平坦で水平な場所
 - ・ 本プリンターの質量に耐えられる十分な強度のある場所
- 以下の各部の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください。
-

Step 2 梱包材を取り外して、設置場所に運ぶ

テープはすべて取り外す
以降の手順を行う際、オレンジ色のテープがプリンターに貼られているときは、すべて取り外してください。
※ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。



Check!

梱包材はすべて取り外しましたか?

- 用紙付き梱包材 × 1
- シーリングテープ × 1
- 梱包材 × 1

(捨てるに保管する (移転や移設、修理などのプリンター輸送時に必要になります。))

地域の条例にしたがって処分する

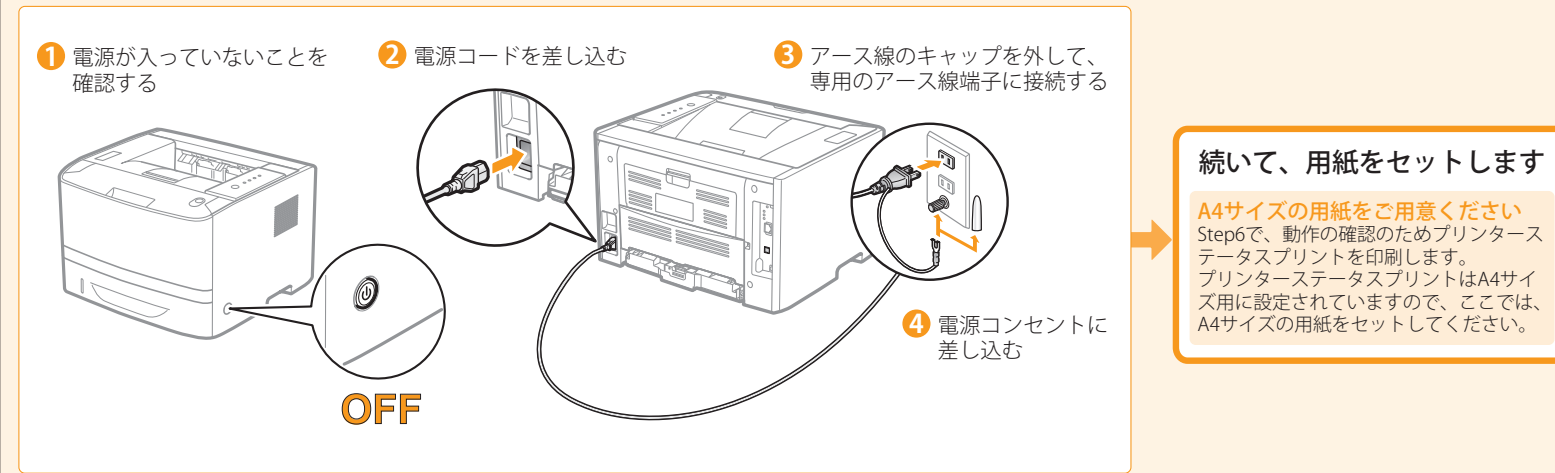
ペーパーフィーダーを取り付けて使用するとき
プリンターを設置場所に運ぶ前にペーパーフィーダーを設置してください。

ペーパーフィーダーを取り付けずに使用するとき
プリンターを設置場所に運んでください。

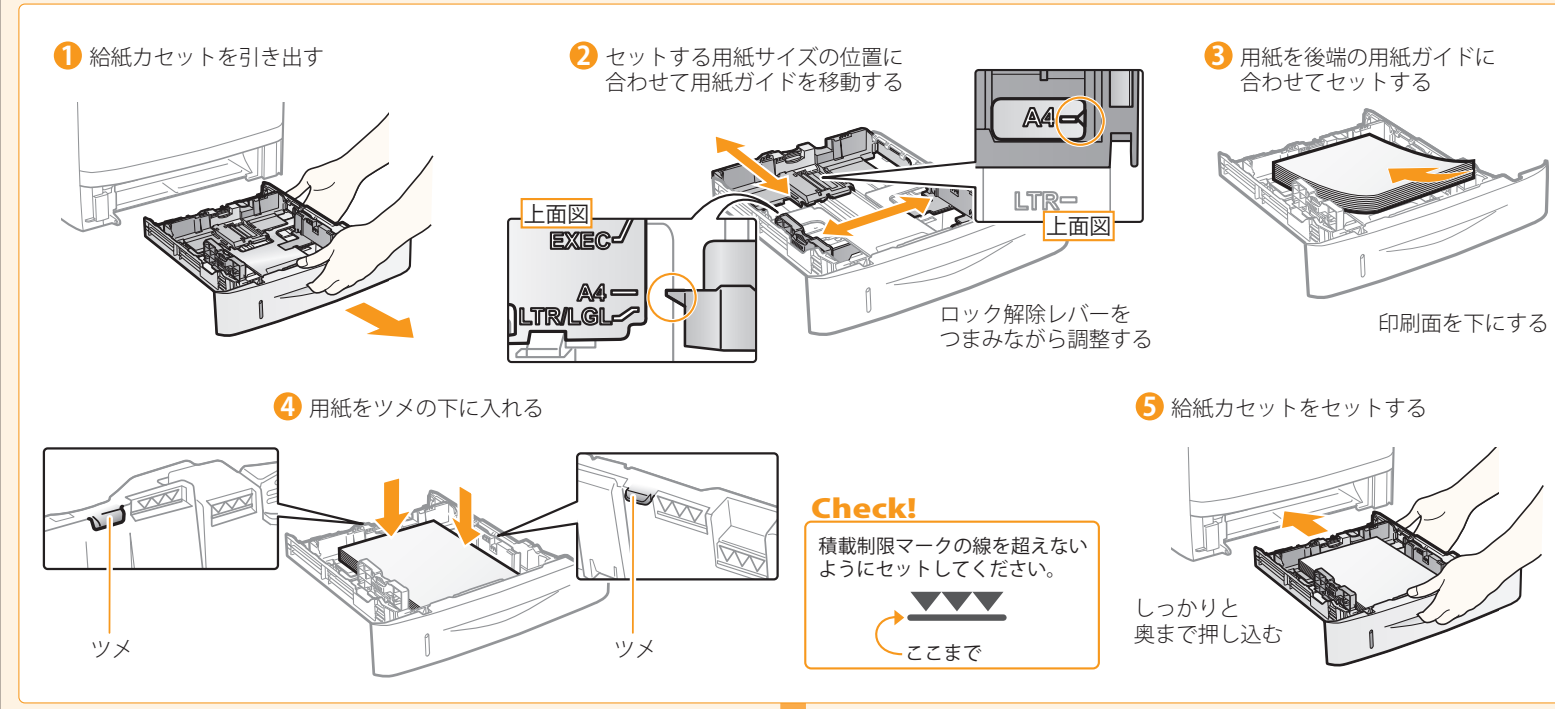
ペーパーフィーダーを取り付ける P.7



Step 3 電源コードとアース線を接続する



Step 4 給紙カセットに用紙をセットする



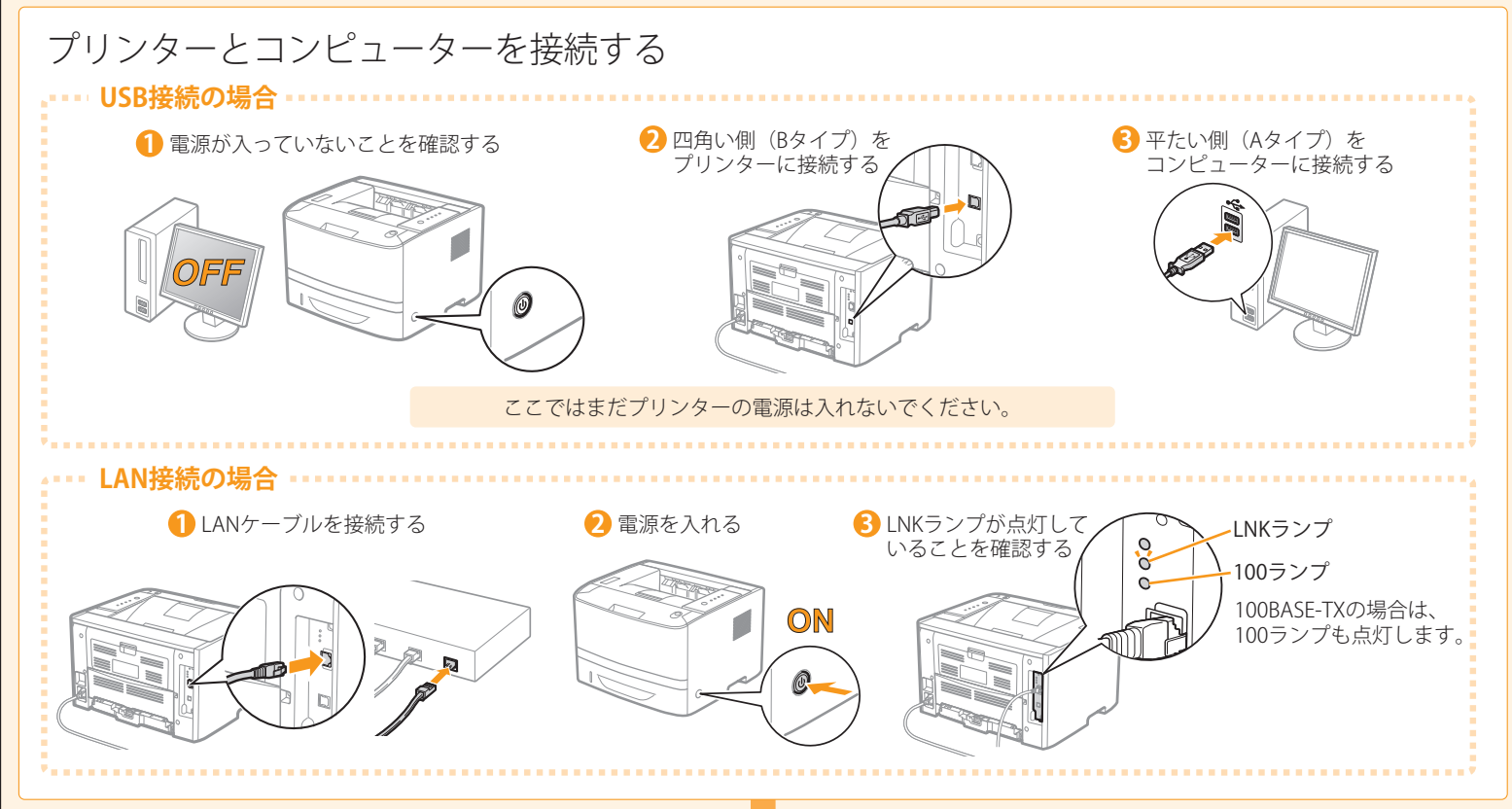
プリンターとコンピューターを接続する方法は?

- USB接続**
- LAN接続**
- プリントサーバーを経由 (Windowsのみ)**

付属のCD-ROMに取られているeマニュアル(HTMLマニュアル)を参照して、プリンタードライバーをインストールしてください。

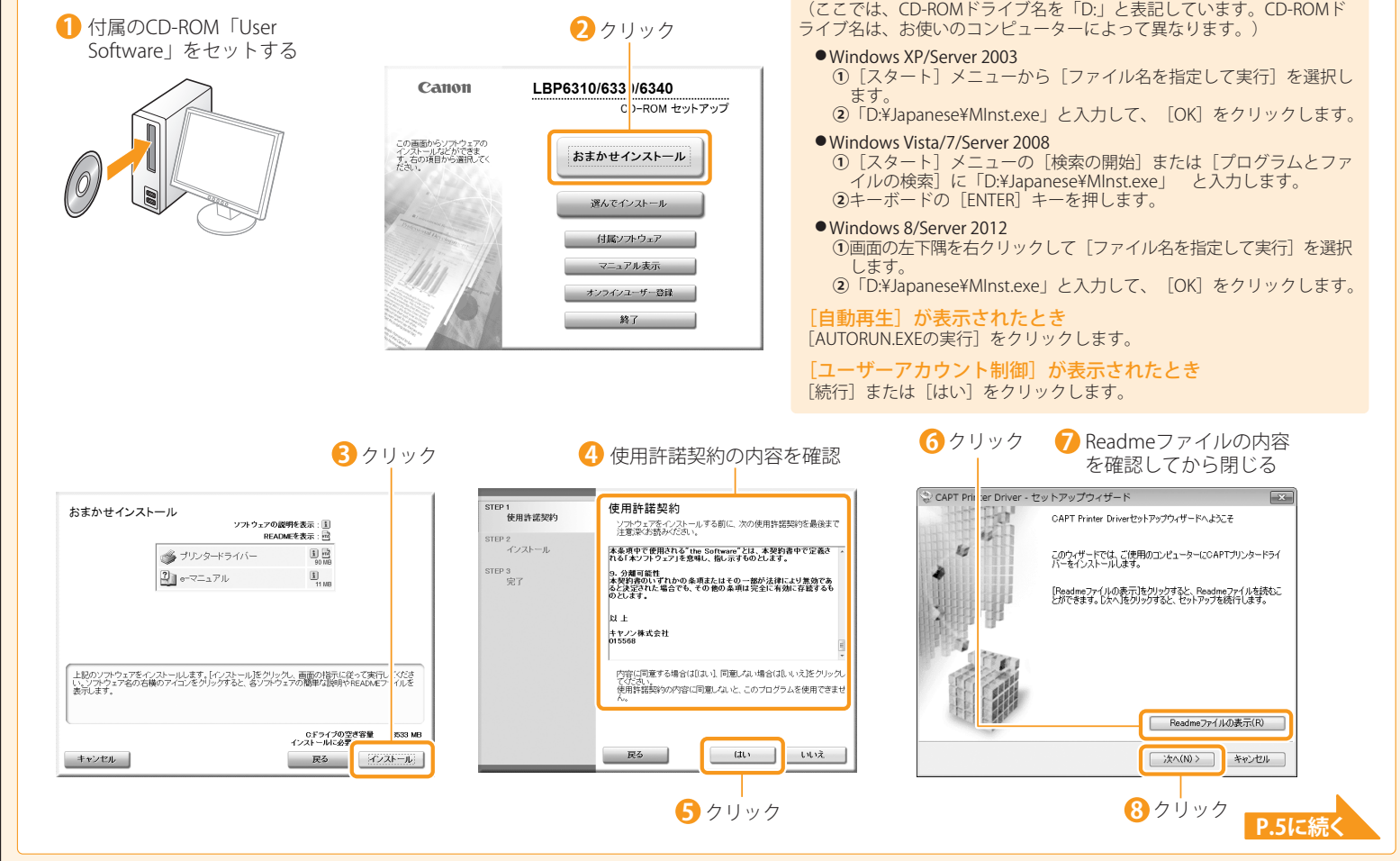
Step5へ P.4

Step 5 プリンタードライバーをインストールする



コンピュータの電源を入れて、管理者権限のユーザーでWindowsにログオンする
※ Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」(HTMLマニュアル)を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする



USB接続の場合

⑨ 選択 ⑩ クリック

⑪ クリック ⑫ 次の画面が表示されたら、プリンターの電源を入れる

コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されたとき
コンピュータの再起動後にインストールをやりなおしてください。

LAN接続の場合

⑨ 選択 ⑩ クリック

⑪ クリック (お使いの環境によっては表示されません。)

⑫ [プリンター一覧] の【製品名】に表示されている内容によって、操作が異なります。

[LBP6310]と表示されている場合

① お使いの機種にかかわらず、[LBP6310]を選択

② クリック

何也表示されない場合

付属のCD-ROMに収められているe-マニュアル (HTMLマニュアル) の「困ったときは」を参照してください。

③ クリック

[不明なデバイス]と表示されている場合

① 選択 ② クリック

③ IPアドレスを設定

④ クリック

⑤ お使いの機種にかかわらず、[LBP6310]を選択

⑥ クリック

⑦ クリック

⑧ クリック

⑨ クリック

⑩ クリック

⑪ クリック

⑫ クリック

⑬ クリック

⑭ クリック

⑮ クリック

インストールが開始されます
(インストールに時間がかかることがあります。)

インストール結果を確認する

① が付いていることを確認する

② クリック

③ チェックマークを付ける

④ クリック

インストールが完了すると
デスクトップに[LBP6330_6340 e-マニュアル]が作成され、いつでもe-マニュアル (HTMLマニュアル) をご覧いただけます。プリンターの詳しい使いかたや、困ったときなどはe-マニュアルを参照してください。

LBP6330_6340 e-マニュアル

「X」が表示されたとき
付属のCD-ROMに収められているe-マニュアル (HTMLマニュアル) の「困ったときは」を参照してください。

Step ⑥ 用紙サイズの登録とプリンターの動作を確認する

用紙サイズを登録する

給紙力セットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、次の手順で用紙サイズを登録してください。

① クリック

② クリック

③ 選択

④ セットした用紙サイズを選択

⑤ クリック

⑥ セットした用紙サイズを選択

⑦ 本体の給紙力セットを引き出す

⑧ 本体を設置場所に運ぶ

⑨ 左側面図

⑩ 運搬用取手をプリンター前面から手を掛けて運ぶ

⑪ プリンターをペーパーフィーダーにゆっくと載せる

⑫ 給紙力セットをプリンターとペーパーフィーダーにセットする

プリンターの動作を確認する

プリンターステータスプリントを印刷して、動作を確認してください。

① 給紙力セットにA4サイズの用紙がセットされていることを確認する

② 選択

③ クリック

プリンターステータスプリントが印刷されます。

プリンターステータスプリントが印刷されないと
e-マニュアル (HTMLマニュアル) の「困ったときは」を参照してください。

プリンターのセットアップが終了しました
ここまでの手順が終了すると、プリンターをお使いいただくことができます。

Option ペーパーフィーダーを取り付ける

プリンターとペーパーフィーダーを同時に設置するとき

ペーパーフィーダーをあとから設置するとき (プリンターをすでに使用しているとき)

コンピュータの電源を切る

プリンターの電源を切り、接続されているケーブルやコードを取り外します

① ペーパーフィーダーを箱から取り出す

② テープを取り外す

③ 給紙力セットを引き出す

④ 設置場所に運ぶ

⑤ 運搬用取手を運ぶ

⑥ 本体を設置場所に運ぶ

⑦ プリンターをペーパーフィーダーにゆっくと載せる

⑧ 給紙力セットをプリンターとペーパーフィーダーにセットする

USBケーブル*

LANケーブル*

電源コード

① 電源プラグを抜く

② アース線を取り外す

③ プリンターから抜く

*接続の有無は、お使いの環境によって異なります。

プリンター本体

⑤ 本体の給紙力セットを引き出す

⑥ 本体を設置場所に運ぶ

⑦ プリンターをペーパーフィーダーにゆっくと載せる

⑧ 給紙力セットをプリンターとペーパーフィーダーにセットする

⑨ 左側面図

⑩ 運搬用取手にプリンター前面から手を掛けて運ぶ

⑪ プリンターをペーパーフィーダーにゆっくと載せる

⑫ 給紙力セットをプリンターとペーパーフィーダーにセットする

続いて、次の手順にそって作業を進めます

プリンターとペーパーフィーダーを同時に設置したとき

① 電源コードとアース線を接続する P.3

② 用紙をセットする P.3

③ プリンタードライバーをインストールする P.4

④ 用紙サイズの登録とプリンターの動作を確認する P.6

ペーパーフィーダーをあとから設置したとき (プリンターをすでに使用しているとき)

① ケーブルやコードを接続する
取り外したケーブルやコードを接続しなおしてください。

② 用紙をセットする P.3
プリンター本体に標準の給紙力セットの手順を参考に、ペーパーフィーダーにも用紙をセットしてください。

③ 用紙サイズを登録する P.6

プリンターとペーパーフィーダーを同時に設置したとき

① 電源コードとアース線を接続する P.3

② 用紙をセットする P.3

③ プリンタードライバーをインストールする P.4

④ 用紙サイズの登録とプリンターの動作を確認する P.6

安全にお使いいただくために

マークについて

警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

User Software

設置について

警告

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 製品の上に次のような物を置かないでください。
 - アクセサリーなどの金属物
 - コップや花瓶、植木鉢などの水や液体が入った容器
- これらが製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になります。
- 電源コードが引っ張られた状態にしないでください。電源プラグが緩んで接続が不完全になると発熱し、火災の原因になります。
- 電源コードを踏みついたり、ステイプルなどで固定したり、重いものをのせたりしないでください。コードがいたみ、そのまま使用を続けると、火災や感電などの事故の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- タコ足配線しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグは電源コンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まないと、火災や感電の原因になります。
- 電源コネクタが接続される製品の差込口にストレスが強くなると、製品の内部で断線や接触不良が発生し、故障の原因になります。また、火災の原因になる場合もあります。以下のような取り扱いだけは避けてください。
 - 電源コネクタを頻繁に抜き差しする
 - 電源コードに足を引っ掛ける
 - 電源コードが電源コネクタ付近で曲げられ、製品の差込口に継続的なストレスがかかっている
 - 電源コネクタに強い衝撃を加える
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- アース線を接続してください。万一漏電した場合は感電の恐れがあります。
 - アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。
 - [アース線を接続してもよいもの]
 - 電源コンセントのアース線端子
 - 接地工事 (D種) が行われていないアース線端子
 - [アース線を接続してはいけないもの]
 - 水道管... 配管の途中でプラスチックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
 - ガス管... ガス爆発や火災の原因になります。
 - 電話線のアースや避雷針... 落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になります。

① OFF

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

注意

- ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 製品には通気口がありますので、壁や物でふさがないように設置してください。またベッドやソファ、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。通気口をふさがれると製品内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 製品を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
 - 湿気やホコリの多い場所
 - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があがる場所
 - 雨や雪が降りかかるような場所
 - 水道の蛇口付近などの水気のある場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 高温になる場所
 - 火気に近い場所
- 電源を設置する場合は、製品と床面、製品と製品の間に手などを挟まないように、ゆっくと慎重に行ってください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。
- インターフェイスクーブルを接続する場合は、e-マニュアルの指示にしたがって正しく接続してください。正しく接続しないと、製品の故障や感電の原因になることがあります。
- 製品を持ち運ぶ場合は、e-マニュアルの指示にしたがって正しく持ってください。製品を落としたりして、けがの原因になることがあります。

注意

- 表示された以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、電源コードの芯線の露出、断線など電源コードが傷つき、その部分から漏電して、火災や感電の原因になることがあります。
- いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。

商標について
Apple, Macintoshは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista およびWindows Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。